

2017年6月2日 第3201回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 谷 会長
 <斉 唱> 「君が代」「奉仕の理想」
 <唱 和> 「四つのテスト」

<ゲスト紹介> *通訳 高橋 栄子 様
 <ビジター紹介> *第1グループガバナー補佐 伊予田 あさ子 様 (横須賀北RC)
 福嶋 義信 様 (横須賀北RC)
 *かながわ2780ロータリーEクラブ 原 いずみ 様/関 珠美 様

<誕生日祝> ・勝間 佳枝 (S. 8.6. 1) ・植田 威 (S. 34.6. 1)
 ・山田 晴史 (S. 36.6. 1) ・上原 英雄 (S. 11.6. 3)
 ・織茂 明彦 (S. 28.6. 8) ・今野 成敏 (S. 20.6. 15)
 ・齋藤 眞且 (S. 28.6. 19) ・松村 和雄 (S. 26.6. 19)
 ・太田 陽三 (S. 7.6. 20) ・加藤 淳 (S. 37.6. 18) 各会員

<入会月祝> ・江沢 暁彦 ・五十嵐 俊男 ・井 貫 ・勝見 慎一
 ・山下 和男 ・鈴木 孝博 ・八木 達也 ・浜田 哲二
 ・久保田 英朗 ・渡邊 磨 ・前川 静子 ・鹿島 勇
 ・松村 和雄 ・淡路 なな恵 各会員

<会長報告> *新会員入会 原田早苗 会員
 *ガバナー事務所より
 ・地区HPリニューアルの為のクラブ会員情報移行について

<委員長報告> *雑誌委員会 瀬戸委員長より ロータリーの友6月号
 *第1グループホームステイ委員会 物井会員より第3回ホームステイ委員会 報告
 *出席委員会 澤田委員長より5月分出席報告 5月分平均出席率 73.69%

	会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
5月12日	109名	95名	66名	29名	10名	79.17%
19日	109名	94名	61名	33名	4名	68.42%
26日	109名	97名	65名	32名	7名	73.47%

<幹事報告> *

<出席報告> *出席委員会 澤田委員長より6月2日の出席率

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
110名	96名	69名	27名	4名	76.04%

<ニコニコ報告>

- ・第1Gガバナー補佐 伊与田あさ子 様 本日は第1Gガバナー補佐としてこの一年間、お世話になりました御礼にお伺いいたしました。
- ・福嶋義信 様 (横須賀北RC) いつもお世話になります。
- ・原 いづみ 様 (かながわ2780ロータリーEクラブ) 初めてメイクアップさせていただきます。新年度より、Eクラブのウェブサイトがリニューアルされます。横須賀RCの皆様からのメイクアップお待ちしております。Eクラブをよろしくお願ひします。
- ・三 役 第1Gガバナー補佐伊与田あさ子様、福嶋義信様ようこそ。ごゆっくりお寛ぎください。
- ・北村、渡辺、新倉、高橋、石田、江沢、澤田、飯塚、岡 各会員
伊与田第1グループガバナー補佐、横須賀北RC福嶋様、ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお過ごしください。
- ・佐久間、渡辺、福西、加藤、齋藤、物井 各会員

次年度Eクラブ会長 原いづみ様、副会長 関珠美様ようこそ。

- ・勝 間、山 田、上原 侑、織 茂、齋藤 眞、加藤 博 各会員 誕生月祝いとして
- ・江 沢、勝 見、山 下、八 木、渡 邊、前 川 各会員 入会月祝いとして
- ・三 役 エノーラさん、本日スピーチ宜しくお願いします。楽しみです。
- ・猿 丸、福 西、鈴木 博、佐久間、上原 公、井 莉、秋 本、
新倉 健、大 竹、薦 野、勝 間、鈴木 豊、前 川、若麻績、
高橋 倫、丸 山、兼 城、齋藤 眞、三 堀、上 林 各会員
エノーラ会員、本日の卓話楽しみにしています。All of us are looking forward to listening your talk.
- ・清 水 会員 Enora-san, we are looking forward to your speech today and we hope to do a good job.
- ・三 役 大和証券横須賀支店支店長 原田早苗様、入会おめでとうございます。当クラブでの御活躍を期待します。
- ・福 西、八 巻、瀬 戸、新倉 健、秋 本、上 林、高橋 倫、
石 田、澤 田、渡 邊、池 上、長 坂、鈴木 豊 各会員
大和証券横須賀支店長、原田早苗様ご入会おめでとうございます。ロータリーライフ楽しんでください。
- ・原 田 会員 はじめまして。皆様よろしくお願いいいたします。
- ・3番テーブル福西マスター、山田サブマスター 3番テーブルミーティングを夜景の美しい観音崎ホテルで行いました。越川副会長、山下幹事、テーブルの皆さまご出席有難うございました。信木会員お世話になりました。
- ・若麻績、徳 永、宮 島、根 岸 各会員 6月1日、観音崎京急ホテルにて3番テーブルミーティングが開催されました。福西マスター、山田サブマスターありがとうございます。信木会員、美味しいお食事ご馳走様でした。クランピング、今度利用させていただきます。
- ・ENORA、秋 本、渡 邊 各会員 過日行われた5番テーブルミーティングには谷会長、山下幹事メルキュール猿丸会員にもご出席いただき盛大に行われました。Enora 会員からはポンテバドラビーチのコースターを全員にプレゼントして頂きました。We had a very good time! Thank you!
- ・7番テーブル澤田マスター新倉 健 サブマスター 5月30日、7番テーブルミーティングを多くの会員にお集まり頂き、花野屋に於て開催いたしました。山下幹事、物井SAA、小林副SAA、三宅さん御参加ありがとうございます。また波島会員差し入れ御礼申し上げます。
- ・渡辺 倫、高橋 倫、波 島、勝 見、小林 博、藤 村、外 木、小林 仁、物 井 各会員
5月30日、花野屋にて7番テーブルミーティングが開催されました。澤田マスター、新倉 健 サブマスターご苦労様でした。波島会員、美味しいお酒の差し入れありがとうございます。
- ・八 木、越 川、山 下、高橋 倫 各会員 映画スカブロ明日公開です！明日9:15と11:45の2回舞台あいさつがあり、まだ若干空席あるようです。滅多にない横須賀の映画館での舞台あいさつ、お時間のある方はお越しく下さい。
- ・瀬 戸 会員 カレーフェスティバルが今週の土・日（3日・4日）三笠公園にて開催されます。よろしくお願ひ申し上げます。
- ・八 巻、新倉 健、丸 山、前 川、渡 邊 各会員 写真をいただいて

<和訳>なぜ私がロータリアンであるのか、その道のお話しします。私がロータリーに興味を持ったのは、様々な職種の実業家や専門職の方々が、人道支援、友好、世界平和を目的に集うことにありました。私はエノラ・ロジャースです。職業は医療製品のエンジニアリングです。この日本で横須賀の地域社会のために少しでも役に立ちたいと思っています。最初、両親は1952年ドイツから数ドルを手に米国にきました。父はディプロムエンジニアでした。父はやがて、成功しNASAの宇宙計画の重要プロジェクトを指揮するまでになりました。母は教師で裁縫から自家用飛行機のパイロットをこなすまでの多才な人でした。両親は私に勤勉さと根気強さの大切さと新しい経験に対する公平さと寛大さを教えてくれました。ボストンから20kmのマサチューセツ



ツ州のウェルズリーで育ちました。ボストンは商業、教育関連、多種多様な文化の中心地です。高校・大学時代を通して、仕事、ボランティア、スポーツ、勉強に励みました。仕事は、アルバイトでウエイトレスをしていました。この仕事からサービス産業を学びました。ボランティアは病院で患者さんの食事介助などをしていました。スポーツはテニス、水泳、ラクロス、フィールドホッケーなどをやっていました。こうした活動を通じ、多くの方々から人生を学びました。とてもありがたいことだと思います。高校時代、ボストンのマサチューセツ・ジェネラル・ホスピタルの心臓血管研究のラボでインターンをしました。

Dr.アードマンがチームのリーダーでした。1970年代の後半には心臓移植は医学の最先端でした。Dr.アードマンはなんと当時高校生だった私を自分の研究ラボに迎え入れてくれたのでした。Dr.アードマンはチームのリーダーは、自分のスタッフを支配するのではなく、彼らの能力を發揮させることだと教えてくれました。また、チームがベストを尽くせるように、また想定以上のことができるように私たちを励ましてくれました。お互いを信頼することが良い結果をもたらすことも学びました。MIT在学中は多くの研究ラボに所属していました。このなかから3つご紹介します。①人工皮膚；人工皮膚素材の製造 ②肺音；呼吸音の調査研究。肺の病気を非侵襲的に発見する。③体内の薬物輸送システム(ドラックデリバリーシステム)；薬が体内で効果的に働くための研究。大学院の修士を得るために所属しました。この研究は、人体で薬が効果的に働くためには、薬が適切なタイミングと体内の適切な場所で働く必要があるが、それをデザインするための研究。これは人体に薬を投与するための革新的な方法でこの仕組みの開発に初期から参加することができました。具体的には糖尿病患者さんがインスリンを頻繁に注射しなくても良いように、特殊なポリマーにインスリンを詰めて、長時間にわたりポリマーからインスリンが体内に放出するようにするシステムの開発が研究の目標でした。ジュニアエンジニアの時には、マイアミにある心臓ペースメーカーで有名な会社に入社しました。私は3つの異なる部署での経験ののち、MITの修士をもって、研究開発部門に配属されたかったのですが、空席がなかったため配属されないとわかった時にはがっかりしました。そこで、カテーテル製品の開発の仕事に就くことになりました。当時医療製品会社は独自に製造技術も備えていなければなりませんでした。一般の会社は医療製品関連による責任やリスクを避けたかったためです。それに加えて、精度や清潔さの必要条件も一般企業よりも医療製品会社はずっと厳しいものでした。私の学歴は研究ラボから、職歴は(研究開発ではなく)製造から始まりました。私たちは、治療などに用いるカテーテルの内腔をテフロン加工する方法を開発しました。これにより、カテーテルの内側がスムーズになったため、医師は簡単に操作ができるようになりました。つまり、体内の小動脈の中にカテーテルを進め、まるで患部を直接触れているような感覚で、遠隔治療をすることが可能になったのです。この技術は現在の医療にも応用されています。1993年、私は脳の血管内治療の製品開発のためのエンジニアのチームを指揮していました。この製品は、侵襲的な外科手術ではなく、血管内からアプローチする低侵襲的な技術であり、(開頭することなく)脳梗塞、脳腫瘍、脳出血、脳動静脈奇形の治療を可能にします。そのころは、エンジニアが顧客である医師と直接対話するという習慣はありませんでした。しかし会社の取り計らいで、この分野のパイオニアである2人の医師と私たちの製品開発チームと一緒に働けるようになりました。サ

ンフランシスコ大学病院の Dr.ヒエシマと Dr.ヒガシダがチームのアドバイザーになってくれたのです。私たちは、生死を左右するような決断を瞬時にしている 医師たちとともに手術室で過ごしました。この分野での製品開発が行われるまでは、医師は治療するための 適切な医療器具を持っていませんでした。このリスクの高い製品を作ろうとする会社がなかったからです。 医師との共同により多くの製品を売り出すことができました。医師の要求に正確に合うようにデザインされたカテーテル、ガイドワイヤー、塞栓物質を開発しました。その中でも最も印象深かったのが、脳内で使用する「スーパーグルー（瞬間接着剤）」の開発です。私たちのチームが米国で初めてこの製品を売り出した 発売初日だけでも100万ドルの売り上げがありました。それ以来、脳卒中の低侵襲性血管内治療は一般的 になり、1000人以上の **Interventional Neuroradiology** (介入神経放射線)の専門医が世界中で活躍しています。そして多くの会社がこの斬新な製品の開発に取り組んでいます。私の現在の仕事はこうした経験に基づいています。インターネットの普及、OEMの医療機器製造会社の増大により新商品の開発に必要な技術や高度の専門的な知識はすべて手に入れることができます。私は、開発者、投資家、外務、マーケティング担当、検査技師といった人たちと新しい技術を市場に送り出す仕事をしています。

私は確かな製品の保証をするために6段階開発方法を採用しています。2005年、同僚から新型の冠動脈ステントと一緒に開発して欲しいと頼まれました。デザイン、品質、マネジメントシステムを細部にわたって改良を加えました。2008年、まずはヨーロッパで新製品を発売しました。2017年、米国でも発売が開始 されました。2人でスタートした会社は15名の従業員を抱え、サプライヤーは150以上になりました。私はこの冠動脈ステントのデザイン、検査、製造のサポートに従事しています。取引のある会社はヨーロッパから米国に至るまで広範囲に渡ります。2015年セブンキャスル社に副社長として就任し、下肢の動脈ステントの開発をしており、ヨーロッパで の発売認証にむけてさらなる開発を進めています。夫の転勤で来日しました。日本に来ることはビジネスプランにはありませんでしたが、海外の会社との仕事をしているので日本での可能性も考えました。OEMの 製品の開発を手がけている日本の会社を調べたり直接あったりもしています。目標は米国、アジア、ヨーロッパの市場向け製品のサプライヤーの会社をみつけることです。ここでの仕事の財政基盤は私が米国で築いたビ ジネスによるものです。新たな方向に進んでいくことを楽しみにしています。

私はロータリアンとして私の知識、経験などでお役に立ちたいと思っています。ポンテベドラビーチクラブで初めて取り組んだのはインターアクトプログラムのアドバイザーです。インターアクト、ローターアクトの若い世代の人たちへの指導、メンタリングは知的刺激を与えてくれるものでした。若い世代に技術をつたえるロータリーのガイドラインのおかげで役目を果たすことができました。 私は横須賀ロータリークラブのメンバーになれましたことを心から感謝しております。皆様が私に示してくださる好意と友情はありがたく、なににも優るものです。私も微力ながら、ロータリークラブのために貢献させていただきたいと思います。皆様ご静聴 ありがとうございます。

<閉会・点鐘> 13:30 谷 会長

週報担当 西村京子